

図書館情報センターの利用について

2011.4現在

栄サテライトセンター
利用者用

■ 図書の貸出

⇒ 次の2通りがあります

- ① 栄サテライトセンターで借りる ⇒ 下記、「図書の予約」の項を参照
- ② 図書館情報センター本館で借りる ⇒ 学生証をお持ちの上、図書館情報センターへご来館ください

■ 図書の返却

開架図書(約13万冊)および閉架図書(約60万冊)については図書館情報センター本館、栄サテライトセンターのどちらでも可能です。ただし、下記に示す製本雑誌・CAN私立大学コンソーシアム資料・相互貸借資料については、申し込みを行った場所でのみ可能です。

■ 貸出冊数と期間

冊数 15冊 (栄サテライトセンター貸出分 + 図書館情報センター本館貸出分)

種別	貸出期間	OPAC(蔵書検索)の表示の見方
開架図書	30日	【請求記号】:最初の数字が3桁 【配架場所】:「開架学生・---」
閉架図書	60日	【請求記号】:最初の数字が3桁 【配架場所】:「本館書庫」
製本雑誌	7日	【請求記号】:最初の数字が2桁 【所蔵】:「本館」
未製本雑誌	不可※	【請求記号】:最初の数字が2桁 【最近の12号の受入】は未製本雑誌となります ・但し、上記以外の場合もありますのでご注意ください

※ 本館に直接来館すれば(最新号を除き)7日間貸出可能。ただし、返却は本館に限る。

- 図書の搬送期間(栄サテライトセンター ⇄ 本館)も貸出期間に含まれます。
- 【配架場所】が上記以外(研究所など)の場合は、原則として貸出しできません。
- “禁帯” “開架 新館3F移動棚”表示の資料は、貸出しできません。

貸出の延長

- 栄サテライトセンターで貸出処理をした資料は、1回のみ可能です。図書館情報センター本館で貸出処理をした資料についても可能です。予約が入っていない事が条件となりますが、各貸出処理をしたセンターへ本を持ってお越しください。

■ 図書の予約

貸出可能冊数(15冊)の範囲内で予約をかけることができます。(延滞がある場合、新規貸出はできません)

- 予約を行なうには、パスワード変更が必要ですので各自処理を行ってください。
※サテライトセンターサービスメニューからの予約と本館ホームページからの予約の違いにご注意ください。
→本館ホームページより予約をかけられた資料は本館にてのみの貸出しとなりサテライトでの貸出しはできません。
- 貸出中の資料に予約をかけられた場合は、返却後、速やかに貸出処理を行います。貸出が不要になった場合、キャンセルをしていただきますようお願いいたします。
- 製本雑誌の貸出希望をされる方は、専用申込用紙にてお申ください。(OPACからの予約は不可)

■ 文献複写・相互貸借

希望する資料が本館に無い場合、他館へ“文献複写”を依頼したり、“相互貸借”(書籍の貸出)を利用する事ができます。

希望される方は、栄サテライトセンターの指定申込用紙にご記入もしくはサテライトセンターサービスメニューのオンラインサービス内[LL依頼受付]より必要事項を入力し送信してください。

種別	費用	支払い方法
文献複写:学外	複写代 + 郵送料	栄サテライトセンターで現金にて支払い
文献複写:学内	複写代	
相互貸借	往復郵送代金	

- 相互貸借された書籍は、栄サテライトセンター内でのみの利用に限られます。(貸出不可)
- 本館に所蔵している貸出不可の製本雑誌・未製本雑誌の文献複写は可能です。(最新号の複写は不可)申込用紙の備考欄に「本学所蔵」とご記入ください。

■ 紹介状の発行

希望する資料が当館に無い場合、「紹介状」を作成し、他館の直接利用が可能となります。

希望される方は、栄サテライトセンターの指定申込用紙にご記入願います。相手館に事前連絡等を必要とする場合もありますので、詳細はお尋ねください。

■ CAN私立大学コンソーシアム

お探しの図書(雑誌は除く)が、中部大学又は南山大学に所蔵の場合、無料で取り寄せることができます。指定申込用紙に相手校OPAC検索画面を添えてお申ください。

■ レファレンス

質問事項を指定用紙にご記入いただくか、オンラインサービス内[レファレンス受付]より必要事項を入力し送信してください。後日、文書にて回答致します。

■ データベース(利用は栄サテライトセンター、本館でのみ。)

判例・法令検索データベースのLexisNexis JPやLEX/DB、新聞記事が検索できる朝日新聞全文データベースなど、資料収集に役立つ多彩なデータベースを利用できます。
※データベースは、サテライトセンターサービスメニューからご利用いただけません。図書館情報センターホームページ(トップ画面[データベース])からご利用願います。